



ごみの処理と利用

教科・分野 [社会] 学年[小 4] 講座時間[45 分など]
実施場所[各教室]

内容

(1) ねらい

小 4 社会科教科書（新しい社会：P80-101）に沿って、ごみの処理について学びます。

- ・ごみの分別について知ろう
- ・分別されたごみはどう集められているか
- ・ごみの行方を知ろう
- ・資源物や粗大ごみのリサイクル
- ・社会における相互理解に基づく豊かな人間関係づくりができる

(2) 活動内容（授業例）

※別紙のとおり

備考

- ・学校が用意するもの：プロジェクター・スクリーンやディスプレイ、黒板やホワイトボード
- ・教材費：200 円/ 1 人（ワークシート代：教材は実施企業が用意します。）
- ・申込みは 1 か月前までを目安にお願いします。申し込み後、打合せを行い、資料を作成します。
- ・授業時間や内容は要望に応じて対応可能です。

団体紹介

株式会社 三共【住所：浜松市南区田尻町 203-1】※市内全域出張可能

浜松市・磐田市・袋井市の一般廃棄物収集運搬の許可を取得しております。創業は 1952 年、ごみ処理のプロフェッショナル集団です。

 株式会社 **三共**

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401

学習活動

指導上の留意点

1 本時のめあてを知る・・・教師

ごみの処理と利用について学ぼう

2 ごみの分別や収集、集めたごみの行方など講師から聞いたりしましょう。初めに家のごみをどのように出しているか考えてみよう

- ・ごみの分別、収集、置き場の様子
- ・ごみの行方、その後の工夫
- ・ごみ処理の課題、リサイクル

※気づいたことをノートに書きましょう

3 次に学んだことをグループになりまとめよう。

- ・わかったこと、約束事
- ・収集車について
- ・集められたごみはどこへ...
- ・燃やした後の工夫
- ・リサイクル(何になるか)
- ・ごみ問題の課題と解決案

自分にできることを考える

- ・3Rでごみを減らそう
- ・アップサイクルで新たな価値を創造しよう

4 まとめをする....講師

- ・より良い社会を作っていくためには一人一人が毎日の生活の中で...
- ・

○めあてを板書する

○講師の先生からは、資料を元に講話する。

子どもたちはその話を受け学んだことをまとめる

○ごみ処理場の写真・資料、地図

○導入...3分

○まとめ25分....話し合い5分

ノート10分

発表10分

○地域の地図や写真を活用